

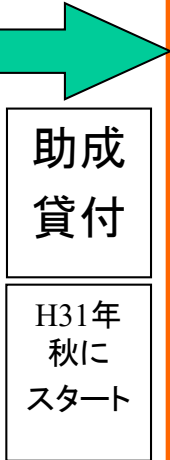
—休眠預金活用法成立を受けて—
「新基金」の運営構想案
 (資金の流れと運営)

新基金の目的

- ◎「あいちモリコロ基金」の理念と成果を継承する。
- ◎これからの時代に必要な活動・人・組織を育てる。

2017.2.17; 新Ver2
 新基金賛同者ネットワーク
 (お断り)
 これは、「試案」です。

国の制度



【資金分配団体】
 中間支援団体
 経験と実績／市民運営

国要件

任務責任

- ◎助成貸付出资可能がベター
- ◎公益性と社会的信頼が必要
- ◎普遍性・合理性・効率性

目標

- ◎H29年度中に「設立」
- ◎H30年度中に「事業開始」



**民間公益活動
団体へ**

- ①困窮者支援
- ②子ども若者支援
- ③困窮地域支援
- ④政令で定める

★ポイント; 成果主義

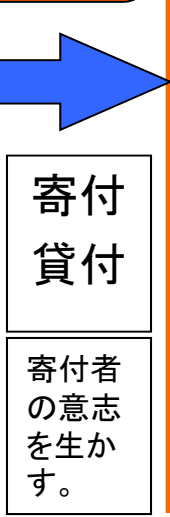
ここは、従来の構想(中部圏地域創生ファンド)部分です

地域独自で

地域資源

●独自努力で「資金」が集まる仕組みを作る。

- ・営利団体
- ・非営利団体
- ・篤志家
- ・市民



新基金

【構成案】
 産官学民で。

- モリコロ基金設立者(愛知県、名古屋市、名商、中経連)のほか、産・官・学・NPOなどへ拡大を期待。

【事務局・事務所案】
 産官学民で。

【組織; 一般財団法人想定】
 基本財産; 300万円以上(法令)



【コンセプト】
 課題解決へ
 チャレンジと創造

**民間公益活動
団体へ**

- ・広域型活動
- ・地域限定型タイプ
- ・個別支援型活動
- ・テーマ型活動
- ・etc

★マンション型基金
 (=多様な支援)